

# 社福 のだ

Nodacity Council Of SocialWelfare

ホームページ <https://www.nodasyakyo.or.jp>

No. 139

令和7年11月1日発行

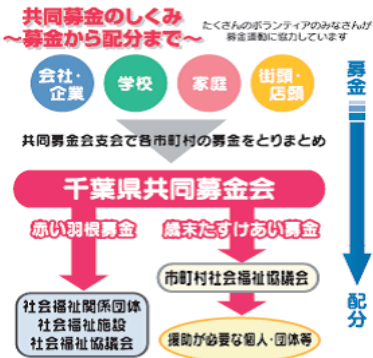
編集・発行

社会福祉法人野田市社会福祉協議会  
千葉県野田市鶴奉5番地の1

TEL 04-7124-3939

FAX 04-7124-8883

主な内容>>②エンディングノート配布・金婚写真撮影・のだ市民ふれあいフェスティバル2025・  
会費納入のお願い ③おむつ配布・入れ歯回収・貸出案内 ④まちがいさがし・寄せられた善意



戦後の荒廃が残る昭和22年に始まった赤い羽根共同募金は、みなさまに支えられ、今年で78年目を迎えます。

「共同募金」は、集めてから使いみちを決める募金ではなく、集める前に団体・施設などからの要望を受け付ける「計画募金」です。

民間社会福祉の資金として、30%が県内の民間社会福祉施設等に、70%が社会福祉協議会に配分され、地区社会福祉協議会活動や福祉団体の育成、ボランティア団体への支援など、地域の福祉活動を幅広く支えています。

また、大規模災害が発生した際の備えとして、募金の3%以内を「災害等準備金」として積み立てています。

あなたの募金は、あなたの町へ  
「つながりをたやさない社会づくり」あなたも一人じゃない！



社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。

みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いたします。



12月からは  
歳末たすけあい運動がはじまります

12月の1か月間は「つながりささえあうみんなの地域づくり」をスローガンに「歳末たすけあい運動」が展開されます。

この運動は、共同募金運動の一環として行われるもので、募金の全額が社会福祉協議会へ配分されます。

新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする方が、安心して暮らすことができるよう実施されるもので、「歳末見舞金」、特別養護老人ホーム入所者への「訪問理美容サービス」及び、70歳以上のおひとり暮らしを対象で要介護1以上の方を対象



配分

とした「エアコン・クーリーニングサービス」の事業費として配分されます。

市内各地で、街頭募金活動も行われる予定です。みなさまのご協力をお願いします。



「もしも」の時に備えるために  
**エンディングノートをご活用ください**

社会福祉協議会では、「もしも」の時の意思決定を支援するため、エンディングノートの無料配布を実施しています。

**〔エンディングノートとは〕**

エンディングノートは、あなたに万が一のことがあったときに、伝えたいことや、残された人にとって必要なことをまとめておくためのものです。

**〔対象となる方〕**

市内在住の方（代理受領可）

**〔料金〕** 無料。1人1冊まで

**〔配布場所〕**

①社会福祉協議会事務局  
（鶴奉5-1）

②関宿福祉センターやすらぎの郷  
（古布内1944-2）

**〔配布時間〕**

8時30分から17時15分まで

（土・日・祝日・年末年始を除く）



結婚50周年を迎えられた方を対象に、プロのカメラマンによる「金婚記念撮影会」を開催します。

希望される方は、11月21日（金）

までに、電話でお申込ください。

後日、社会福祉協議会より招待状を発送いたします。

**〔書き方講座を開催します〕**

エンディングノートの書き方や、活用方法をお伝えするために「エンディングノート書き方講座」を開催します。

参加される方には当日、エンディングノートを1冊差し上げます。

みなさまのご参加をお待ちしています。※すでに社会福祉協議会でエンディングノートを受領されている方は、当日お持ちください。

**〔日時〕** 12月20日（土）

10時から11時まで

**〔会場〕** 関宿福祉センターやすらぎの郷  
（古布内1944-2）

**〔参加費／定員〕** 無料／20名（先着順）

**〔申込方法〕**

電話による申込。11月21日（金）より受付。定員になり次第終了。

**〔対象となる方〕**

原則として、昭和50年に婚姻されたご夫婦

**〔日時〕** 12月7日（日）

**〔場所〕** 総合福祉会館第一会議室  
（鶴奉5-1）

**※撮影日以外の撮影や自宅に出向いの撮影は行いません**

**のだ市民活動ふれあいフェスティバル2025を開催**

11月23日（日）に「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2025」を開催します。昨年に引き続き、「市民ふれあいハートまつり」、「福祉のまちづくりフェスティバル」、「市民活動元気アップふえすた」の3つのイベントを同時開催するもので、中央公民館、総合福祉会館を中心に、発表や展示、販売を行う市民活動の一大イベントです。市内小中学校の児童生徒から寄せられたポスターの展示もあります。ご家族揃ってぜひお越しください。

**〔日時〕** 11月23日（日）

10時から14時まで

**〔場所〕** 中央公民館／総合福祉会館／野田ガスホール（文化会館）



手話コーラスで開会（昨年の様子）

〔連絡先〕野田市社会福祉協議会

☎04-7124-3939

**あなたの会費で地域福祉が支えられています**

社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、地域のみなさまやボランティア、福祉関係者等のご協力を得ながら、共に考え実行していく民間の福祉団体です。

社会福祉協議会では、地区社会福祉協議会（地区社協）を核とした地域での活動やボランティアの育成、支援など、様々な地域福祉事業を行っています。みなさまから寄せられる会費は、地域福祉活動を推進する上で、貴重な財源となっております。

会費の納入は、強制ではなく、事業活動に賛同していただき、その意志によりご納入いただいているものです。

みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

**〔還元方法〕**

これまで、納入いただいた会費のうち、一般会費の300円を超えた金額を地区社協に還元していましたが、地区社協の活動財源強化を図るため、今年度より、会費納入額の40%を還元します。



社会福祉協議会では、不要になった入れ歯を回収しています。入れ歯や虫歯治療で削った歯の上部にかぶせる「クラウン」などには、金、銀、パラジウムといったレアメタル（希少金属）が使われており、これをリサイクルする活動です。長く使ったものでも、価値ある資源として利用できます。

**〔収集方法〕**

熱湯または洗剤で消毒し、ビニール袋に入れて、野田市社会福祉協議会事務局または関宿出張所（やすらぎの郷）にある回収ボックスまでご持参ください。

**不要になった入れ歯回収します！**

**〔使いみち〕**

業者に送り、換金したお金の一部が（財）日本ユニセフ協会と社会福祉協議会に寄付され、地域福祉活動の資金として役立てられます。  
※金属が使われていない入れ歯は回収の対象となりません



リサイクルで社会貢献も

**車いすの貸出**

**〔対象〕**

高齢者、障がい者（児）及び一時的なけがなどにより必要な方

**〔利用料〕**

無料（貸出期間中の故障は自己負担）

**〔貸出期間〕**

原則1か月（更新可）



貸出状況はお問合せを

**福祉車両の貸出**

**〔対象〕**

車いすを利用して移動する方及びその家族

**〔利用料〕**

無料（燃料は自己負担）

**〔貸出車両〕**

- ①「たんぽぽ号」（軽自動車）
- ②「ゆうあい号」（ワンボックス車）



運転手は利用される方で確保をお願いします

**一 貸出案内**

**あなたの定期積立が、地域へのやさしい寄付へ**

東京ベイ信用金庫では、令和10年に創立100年を迎えるにあたり、特別企画として定期積立金の0.1%を本支店が立地する社会福祉協議会に寄付される「100周年への架け橋」キャンペーンを9月1日より、実施しています。地域の金融機関として、地域に貢献したいという企業理念により、県内初の試みとなります。

定期積立が地域への寄付につながる「新たな取り組み」に期待が寄せられます。



寄付の受け入れも受付しています（新品未開封に限ります）

**〔配布人数〕**

おむつ8名・パッド8名

**〔応募先〕**

〒278-0003 野田市鶴奉5-1  
野田市社会福祉協議会

**〔応募締切〕**

11月28日（金）

**紙おむつ差し上げます**

善意の寄付で寄せられた紙おむつ等を、必要な方やそのご家族に抽選で差し上げます。  
「往復はがき」に①住所②氏名③電話番号④年齢⑤希望商品（おむつ又はパッド）を明記の上、ご応募ください。  
厳正なる抽選のうえ、はがきで結果をお知らせします。  
必ず「往復はがき」にてご応募ください。  
※サイズ、種類はご希望に添えない場合がございます  
〔応募できる方〕  
市内在住で、社会福祉協議会事務局へ直接受け取りができる方

〔休館日のお知らせ〕 . . .

令和7年11月17日（月）は、総合福祉会館害虫防除作業のため、全館休館となります。社会福祉協議会事務局も臨時休業となりますので、ご了承ください。



